





さとう さとし  
2 佐藤 聡 (37歳)  
茨新田字千馬合54  
☎76-1204  
新政クラブ / 鶴岡



さとう ひろゆき  
1 佐藤 博幸 (55歳)  
日出一丁目7-6  
☎25-1411  
新政クラブ / 鶴岡



すずき たけお  
4 鈴木 武夫 (57歳)  
羽黒町上野新田字中台19  
☎62-4021  
新政クラブ / 羽黒



ほんましんべえ  
3 本間新兵衛 (48歳)  
山五十川甲571  
☎45-2161  
新政クラブ / 温海



さいとう ひさし  
9 齋藤 久 (55歳)  
宝徳字西鴨田12  
☎64-3707  
新政クラブ / 藤島



すがわら はじめ  
8 菅原 元 (54歳)  
馬渡字道西191  
☎57-3708  
新政クラブ / 櫛引

## 就任のごあいさつ



議長 榎本 政規 副議長 佐藤 征勝

皆様の温かいご支援により、鶴岡市議会の議長、副議長に選出いただきました。

10月1日に鶴岡市、藤島町、羽黒町、櫛引町、朝日村、温海町の合併により誕生した新生鶴岡の市議会であり、その責務の重さ、責任の重大さを痛感しております。

地方は今、非常に厳しい財政状況におかれております。そうしたことから合併によって生まれた東北一広大な鶴岡市が、速やかに一体化を成し遂げ、発展していくために市議会としても、全力を挙げて取り組んでいかねばならないと考えております。

私も38人の議員は、市民の皆様の負託に応えられるような議会運営に努めて参りますので、今後とも温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# 新議員の紹介

鶴岡市議会議員二十八人の方を  
議席番号順にご紹介します。

—H17.12.1現在—	
議席番号	氏名(年齢)
住所	電話番号
所属会派	選挙区



のむら ひろと  
7 野村 廣登 (50歳)  
新形町7-37  
☎24-5809  
新政クラブ / 鶴岡



すがわらこういちろう  
6 菅原幸一郎 (56歳)  
勝福寺字中通195  
☎22-5915  
新政クラブ / 鶴岡



やまなか あきお  
5 山中 昭男 (51歳)  
福田甲49  
☎29-2098  
新政クラブ / 鶴岡



よしだ よしひこ  
14 吉田 義彦 (65歳)  
加茂字清水平286-1  
☎33-3469  
新政クラブ / 鶴岡



かとう よしかつ  
13 加藤 義勝 (59歳)  
槇代甲118  
☎43-3442  
新政クラブ / 温海



たかはし とくお  
12 高橋 徳雄 (66歳)  
川尻字上ノ前59  
☎64-3302  
新政クラブ / 藤島



さとう のぶお  
11 佐藤 信雄 (61歳)  
大淀川甲159  
☎23-0711  
新政クラブ / 鶴岡



かみお こうじ  
10 神尾 幸 (58歳)  
金谷字大沢108-1  
☎57-3330  
新政クラブ / 鶴岡



ほんま しんいち  
19 本間 信一 (57歳)  
羽黒町川代字中川代245  
☎62-4437  
新政クラブ / 羽黒



こんの よしかず  
18 今野 良和 (57歳)  
藤島字古楯跡28  
☎64-2275  
新政クラブ / 藤島



かわむら まさし  
17 川村 正志 (57歳)  
大荒甲87  
☎35-2971  
新政クラブ / 鶴岡



しがや こういち  
16 渋谷 耕一 (56歳)  
松根字下松根147  
☎57-3163  
新政クラブ / 櫛引



ほんしゅう しゅういち  
15 本城 昭一 (70歳)  
みどり町34-16  
☎25-2929  
新政クラブ / 鶴岡



い がらしょういち  
24 五十嵐 庄一 (51歳)  
小名部丁154  
☎44-3314  
新政クラブ / 温海



おかむら まさひろ  
23 岡村 正博 (55歳)  
大山一丁目38-38  
☎33-3568  
新政クラブ / 鶴岡



さ が えしゅんいち  
22 寒河江 俊一 (50歳)  
羽黒町荒川字前田元136-1  
☎62-2079  
新政クラブ / 羽黒



うえの たいちろう  
21 上野 多一郎 (55歳)  
丸岡字町の内130  
☎57-3761  
新政クラブ / 櫛引



さとう ふみかず  
20 佐藤 文一 (57歳)  
越中山字三栗屋55  
☎53-2076  
新政クラブ / 朝日



かとう たいち  
29 加藤 太一 (54歳)  
稻生二丁目6-6  
☎24-5935  
日本共産党市議団 / 鶴岡



みうら ゆきお  
28 三浦 幸雄 (59歳)  
大山一丁目25-16  
☎33-0079  
日本共産党市議団 / 鶴岡



か が やま しげる  
27 加賀山 茂 (63歳)  
播磨乙47  
☎29-2225  
連合鶴岡議員団 / 鶴岡



さとう みねお  
26 佐藤 峯男 (59歳)  
由良一丁目20-8  
☎73-3101  
連合鶴岡議員団 / 鶴岡



おしい きいち  
25 押井 喜一 (56歳)  
宝徳字西鴨田7  
☎64-3942  
連合鶴岡議員団 / 藤島

## 議会を傍聴してみませんか

### 議会を傍聴するには…

- 議場の傍聴席でご覧になれます。  
(本庁舎4階ロビーで傍聴の受付があります。)
- 本庁舎及び各地域庁舎の市民ロビーのテレビモニターでご覧になれます。
- インターネット中継でご覧になれます。  
(鶴岡市議会のホームページ(6頁に掲載)からアクセスしてください。)

### 12月定例会日程(予定)

- 12月6日(火)本会議  
(開会、提案説明、総括質問等)
- 7日(水)予算特別委員会
- 8日(木)本会議(一般質問)
- 9日(金) " ( " )
- 12日(月) " ( " )
- 13日(火)常任委員会(総務)
- 14日(水) " (市民生活)
- 15日(木) " (厚生文教)
- 16日(金) " (産業建設)
- 21日(水)予算特別委員会
- 22日(木)本会議(閉会)

※なお、請願及び陳情の提出期限は11月30日(水)の午後1時です。日程は、変更されることがありますので、ご了承ください。



あきば ゆう  
32 秋葉 雄 (54歳)  
美原町7-27  
☎22-9820  
黎明・公明クラブ / 鶴岡



くさしま しんいち  
31 草島 進一 (40歳)  
道田町21-29  
☎28-3338  
みどり鶴岡 / 鶴岡



せき とおる  
30 関 徹 (45歳)  
三和町3-7  
☎22-6590  
日本共産党市議団 / 鶴岡



かわかみ たかし  
35 川上 隆 (56歳)  
三瀬字横町146-3  
☎73-2062  
黎明・公明クラブ / 鶴岡



は が まこと  
34 芳賀 誠 (64歳)  
宝田二丁目3-57-14  
☎23-7988  
黎明・公明クラブ / 鶴岡



と が し まさき  
33 富樫 正毅 (46歳)  
若葉町14-9  
☎23-9777  
黎明・公明クラブ / 鶴岡



えのもと まさき  
38 榎本 政規 (56歳)  
少連寺甲84  
☎35-2794  
新政クラブ / 鶴岡



さとう ゆきかつ  
37 佐藤 征勝 (62歳)  
大鳥字高岡55-21  
☎55-2233  
新政クラブ / 朝日



なかざわ ひらく  
36 中沢 洋 (59歳)  
日吉町7-19  
☎24-6615  
黎明・公明クラブ / 鶴岡

# 11月臨時会 11/9~11 新議会の構成を決定

開会初日のはじめに、正副議長の選挙が行われ、議長に榎本政規議員、副議長に佐藤征勝議員が当選しました。続いて、新市議会の会議規則、委員会条例、事務局設置条例の各制定についての条例議案三件を議会が一括提案し、賛成全員ですべて可決されました。

次に、常任委員及び議会運営委員の選任が行われ、議長の指名により選任されました。また、鶴岡地区衛生処理組合議会、庄内広域行政組合議会、鶴岡地区消防事務組合議会、月山水道企業団議会の各議員の選挙が行われ、議長の指名推選により決定し、農業委員会委員の推薦については、議長の指名により推薦されました。(委員会等の構成は六頁に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。)

**二八〇件の専決処分を承認**  
開会二日目、新市の二五一件の条例の制定、平成十七年度の各会計暫定予算、字の名称の変更など、計二八〇件の専決処分についての議案十四件を市長当局が一括提案し、賛成全員ですべて承認されました。

平成十七年度一般会計暫定予算に、豪雨災害による道路復旧工事費、行政顧問の設置経費などを盛り込んだ補正予算議案一件を市長当局が提案し、質疑、討論が行われました。

べて承認されました。

## 暫定予算補正予算を可決

平成十七年度一般会計暫定予算に、豪雨災害による道路復旧工事費、行政顧問の設置経費などを盛り込んだ補正予算議案一件を市長当局が提案し、質疑、討論が行われました。

## 対 合併の理由は財政困難 高額な報酬は矛盾

▼日本共産党市議団を代表し、補正予算の行政顧問の設置に反対討論する。合併協議で事務事業調整は合意しており、各地域の議員も選出されており、今後政策調整委員会や地域審議会が設置予定で、地域の要望は市政に反映される。また、行政顧問の勤務が月額三十万円にふさわしいとは理解できないし、条例で金額を設定すべきである。元々合併は財政困難を理由に行われたものであり、高額な報酬の行政顧問の撤回見直しを求める。

## 賛 報酬額を相当上回る 効果が期待

▼新政クラブを代表し、補正予算について賛成の立場で討論する。

る。行政顧問制度の設置は、新市の最高責任者である富塚市長が合併の最大効果を早い時期に求め、最善の策として提案されるものであり、市民の負託に因應すべき現実を認識する時、施策遂行のための行政顧問制度の設置とその予算は当然と考える。市長は報酬総額を上回る効果があると説明しており、想定以上の効果となるよう期待する。

## 対 市民の意識から逸脱 眞の行財政の再構築を

▼みどり鶴岡として、補正予算のうち行政顧問制度について反対討論する。他の自治体を調査したが、本市と同規模で合併した石巻市、三次市に行政顧問ポストはない。行財政改革の趣旨から当然だ。旧首長等を特別参与に委嘱する富山市は、報酬月額が一万七千円で、本市の三十万円は市民の意識から逸脱している。行政顧問制度は、密室型の姿勢を助長する仕組みになるのではないかと思う。オープンな議論で協働型で解決を図るのが、眞の行財政の再構築と考え、行政顧問制度の撤回を求める。

## 賛 旧町村の実情を把握し 総合的判断のため必要

▼黎明・公明クラブを代表し、補正予算の行政顧問の設置経費に賛成の立場で討論する。新市の市政運営を軌道に乗せる責任は市長にある。今までの施策を総ざらいし、特に旧町村の実情を十分調査し、政策採否の判断基準等を念頭に、市政運営に万全を期したいとして行政顧問を置く市長の考えは、将来に向け誤りなき体系を確立しようとする決意の表れと思う。報酬額は、特別職の条例の別表二に準拠するもので、自治法上問題ない。行政顧問制度の市民への周知に努めるよう要望し、賛成する。

## 議会豆辞典

“専決処分”って？  
議会の議決を要すべき事項を、市長が議会に代わって、これを処分(行政権の作用を発動)すること。処分後の初めての議会に報告し、議会の承認を求めなければならない。  
“どんな場合に行うの？”  
○議会不成立のとき(議会が解散などで、まだ選挙が行われていない場合など)  
○定数の半数以上が不在のとき  
○市長が、必要なときまでに議会を開く時間がないと認めるとき(事が急を要し切迫している場合など)  
○議会が、必要なときまでに議決すべき事項を議決できないとき(議会の故意や外的事情などから議決できない場合など)  
○市長が専決処分できる事項を、議決により指定している事項であるとき(軽易な事項)

助 役 芳賀 肇氏(昭和町)

監査委員 奥山 眞弘氏(大山二丁目)

本城 昭一氏(議会議員)

教育委員会委員 齋藤 英雄氏(下名川)

中目 千之氏(昭和町)

伴 和香子氏(家中新町)

武山 育氏(切添町)

尾形 昌彦氏(加茂)

固定資産評価審査委員会委員 鎌田 悌治氏(布目)

紺野 英徳氏(大西町)

小室 由彦氏(家中新町)

三浦 晃一氏(山五十川)

固定資産評価員 三浦 義廣氏(稻生二丁目)

助 役・監査委員等を選任

議会最終日、人事案件六件を市長が提案し、質疑のち討論

討論ののち、表決の結果、賛成多数で可決されました。

次に、特別職の職員の給与に関する条例の一部改正についての条例議案一件及び山形県消防補償等組合、山形県自治会館管理組合、庄内広域行政組合の各規約変更についての事件案件三件を市長当局が提案し、賛成全員ですべて可決されました。

議会最終日、人事案件六件を市長が提案し、質疑のち討論

▼市長当局から提出された議案と審議結果

議案番号	議案名	審議結果
議第 1号	鶴岡市役所の位置を定める条例ほか250件の条例の制定の専決処分の承認について	承認
議第 2号	平成17年度一般会計暫定予算ほか16件の専決処分の承認について	
議第 3号	鶴岡市と山形県消防補償等組合の非常勤職員に対する公務災害補償の事務の委託の専決処分の承認について	
	非常勤の職員並びに非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に対する公務災害補償に関する事務を山形県消防補償等組合に委託した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 4号	鶴岡市と山形県の公平委員会の事務の委託の専決処分の承認について	
	地方公務員法第8条第2項に規定する公平委員会の事務を山形県に委託した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 5号	市指定金融機関の指定の専決処分の承認について	
	市の公金の収納及び支払の事務を取り扱う指定金融機関として、株式会社荘内銀行を指定した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 6号	山形県東田川郡藤島町土地開発公社定款の一部変更の専決処分の承認について	
	羽黒町土地開発公社及び温海町土地開発公社が解散し、引き継いだ藤島町土地開発公社の名称を鶴岡市土地開発公社に変更するなど、定款について変更した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 7号	字の名称の変更の専決処分の承認について	
	合併前のそれぞれの市町村の字の名称から「大字」という字句の標記をなくすもの。ただし、旧羽黒町の新市における標記は「大字〇〇」を「羽黒町〇〇」とするもの。	
議第 8号	鶴岡市と三川町の介護認定審査会に関する事務の委託の専決処分の承認について	
	庄内南地区介護認定審査会の廃止を受け、介護認定審査会が行う審査判定事務を三川町から受託した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 9号	庄内視聴覚教育協議会への加入の専決処分の承認について	
	庄内視聴覚教育協議会（合併前の市町村においてそれぞれ加入していたもの）に加入した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 10号	鶴岡市と山北町の山北町特定環境保全公共下水道（伊呉野処理区）事業の事務の委託の専決処分の承認について	
	山北町特定環境保全公共下水道事業の事務（合併前の温海町において受託していたもの）を山北町から受託した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 11号	山形県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更の専決処分の承認について	
	平成17年11月1日から新たに酒田市が設置されることを受け、山形県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数を減少し、規約に関し所要の変更をした専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 12号	庄内視聴覚教育協議会を設ける地方公共団体の数の減少の専決処分の承認について	
	平成17年11月1日から新たに酒田市が設置されることを受け、庄内視聴覚教育協議会から酒田市、八幡町、松山町及び平田町を脱退させた専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 13号	庄内視聴覚教育協議会を設ける地方公共団体の数の増加及び規約の変更の専決処分の承認について	
	平成17年11月1日から庄内視聴覚教育協議会に酒田市を加入させ、規約に関し所要の変更をした専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 14号	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正の専決処分の承認について	可決
	市長の給料月額について、任期の初日から当分の間、給料月額に100分の20を乗じて得た額を減額した専決処分について議会の承認を求めるもの。	
議第 15号	平成17年度一般会計暫定予算補正予算（第1号）	可決
議第 16号	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
	次に掲げる割合をそれぞれの給料月額に乗じて得た額を平成18年3月31日までの間減額するもの。市長：100分の20、助役：100分の13、収入役：100分の10、監査委員：100分の7.5	
議第 17号	山形県消防補償等組合の規約変更について	可決
議第 18号	庄内町、鶴岡市及び酒田市の合併を受け、山形県消防補償等組合規約の所要の変更をするもの。	
議第 19号	山形県自治会館管理組合の規約変更について 庄内町、鶴岡市及び酒田市の合併を受け、山形県自治会館管理組合規約の所要の変更をするもの。	
議第 20号	庄内広域行政組合の規約変更について 庄内町、鶴岡市及び酒田市の合併を受け、庄内広域行政組合規約の所要の変更をするもの。	同意
議第 21号	助役の選任について	同意
議第 22号	監査委員の選任について	同意
	選出区分を識見を有する者として選任するもの。	
議第 23号	監査委員の選任について	同意
	選出区分を議会議員として選任するもの。	
議第 24号	教育委員会委員の任命について	同意
議第 25号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議第 25号	固定資産評価員の選任について	同意

▼議会側が付議した議案と審議結果

議案番号	議案名	審議結果
選 第1号	議長の選挙	2頁に掲載
選 第2号	副議長の選挙	〃
議会第1号	鶴岡市議会会議規則の制定について 市議会の会議の運営に関する手続及び議会内容の規律等を定めるもの。	} 可 決
議会第2号	鶴岡市議会委員会条例の制定について 市議会における委員会の組織及び運営に関する事項を定めるもの。	
議会第3号	鶴岡市議会事務局設置条例の制定について 議会の庶務的事務の処理等のため議会事務局を設置するもの。	
議会第4号	常任委員の選任	6頁に掲載
議会第5号	議会運営委員の選任	〃
選 第3号	鶴岡地区衛生処理組合議会議員の選挙	〃
選 第4号	庄内広域行政組合議会議員の選挙	〃
選 第5号	鶴岡地区消防事務組合議会議員の選挙	〃
選 第6号	月山水道企業団議会議員の選挙	〃
議会第6号	農業委員会委員の推薦について	推 薦
議会第7号	市長の専決処分事項の指定について 1件50万円以内の市の義務に属する損害賠償の額を決定すること及び1件10万円以内の職員の賠償責任を免除することを、議決により市長の専決処分事項と指定するもの。	可 決

委員会等の構成

委員会名 区分	常 任 委 員 会				議会運営委員会	議会だより 編集委員会
	総 務	市民生活	厚生文教	産業建設		
委員長	川村正志	齋藤久	菅原元	野村廣登	佐藤信雄	上野多一郎
副委員長	山中昭男	中沢洋	佐藤博幸	鈴木武夫	川上隆	関徹
委 員	本間新兵衛	吉田義彦	佐藤聡	神尾幸	神尾幸	加賀山茂
	菅原幸一郎	本城昭一	加藤義勝	高橋徳雄	加藤義勝	芳賀誠
	佐藤信雄	渋谷耕一	今野良和	岡村正博	渋谷耕一	佐藤征勝
	本間信一	佐藤文一	寒河江俊一	佐藤峯男	本間信一	
	上野多一郎	五十嵐庄一	加賀山茂	草島進一	佐藤文一	
	押井喜一	三浦幸雄	関徹	芳賀誠	押井喜一	
	加藤太一	川上隆	富樫正毅	佐藤征勝	加藤太一	
	秋葉雄	榎本政規			富樫正毅	

衛生処理組合議会議員			庄内広域行政組合議会議員			消防事務組合議会議員			月山水道企業団議会議員		
今野良和	秋葉雄	雄	吉田義彦	佐藤文一	一	富樫正毅	佐藤博幸	幸	高橋徳雄		
本間新兵衛	鈴木武夫	夫	佐藤聡	本間新兵衛	衛	山中昭男	野村廣登	登	今野良和		
菅原幸一郎	佐藤信雄	雄	菅原元	高橋徳雄	雄	齋藤久	神尾幸	幸	佐藤聡		
上野多一郎	岡村正博	博	加藤義勝	本間信一	一	本城昭一	渋谷耕一	一	押井喜一		
五十嵐庄一	加賀山茂	茂	押井喜一	加藤太一	一	川村正志	寒河江俊一	一			
関徹	草島進一	一	中沢洋			佐藤峯男	三浦幸雄	雄			

**編集後記**

初議会が開かれ、市議会の構成も決定し、いよいよ新鶴岡市が本格稼働しました。

今回の議会だよりは、その初議会をお知らせする記念すべき創刊号です。併せて、私たち議会だより編集委員会がお届けする第一号となります。

今後、議会だよりの内容から議会をより身近に感じてもらえるようわかりやすく伝えていきたいと考えております。どうぞご愛読くださるようよろしくお願いいたします。

**農業委員会委員の推薦**

議会から推薦する農業委員会委員に、菅原幸一郎氏（議会議員）、菅原美和氏（新形町）、武田三喜子氏（砂塚）、齋藤祐子氏（羽黒町川代）が推薦されました。